

公益社団法人日本経営工学会
第37期第3回臨時理事会議事録

日 時： 2023年12月23日(土) 14:00～16:32

場 所： 早稲田大学早稲田キャンパス14号館801教室 (Zoomも併用)

出席者：(理事)開沼泰隆, 葛山康典, 赤木宏匡, 翁嘉華, 谷水義隆, 中川慶一郎, 蓮池隆,
堀川三好, 宗澤良臣(Zoom参加)
(監事)滝聖子, 皆川健多郎

欠席者：(理事)船木謙一, 金子勝一, 倉田久

対面とWeb 会議システム(Zoom)を用いたハイブリッドでの理事会を開催した。開催前に Zoomにより出席者の音声や映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認された上で議案の審議に入った。

議決事項

1. 第2回理事会議事録の件

会長より前回(第2回)理事会の議事録について、最初の議事録案から追加や修正コメントも反映した議事録の再確認が行われ、全会一致で承認された。

2. 入会承認の件

会員担当理事より、12 件(内訳:正会員5 件, 学生会員7 件)の申請があったことの報告がなされ、全会一致で入会が承認された。

3. 理事辞任に係る担当所掌変更の件

会長より、庶務担当理事が一身上の都合により、10月31日付で辞任し、受諾して内閣府へ登記簿の変更の届出を行い、11月16日に変更が完了したことの報告がなされた。後任として蓮池理事が庶務担当理事と広報担当理事を兼任し、葛山理事が会員担当理事, 大会担当理事, 法人移行担当理事を兼任することが、全会一致で承認された。また、理事着任日はさかのぼって11月1日とすることも全会一致で承認された。

その他

なし

協議事項

1. 2024年度予算案作成方針の件

会長より2024年の予算作成方針に関して、新規事業・従来事業の拡充を考慮した予算案ならびに活動計画の作成依頼があった。その後、研究部門の流動性強化や活性化、規約規程の詳細に関する再確認、CIIEやKIIEとの交流、活動に対する支援や体制の検討、学会HPの機能の見直し、企画行事委員会の活性化対策が協議対象となり、協議結果を各委員会で連携を取りながら、さらに協議していくことが確認された。

2. 2023年秋季大会におけるBPAの件

表彰担当理事より、2023年秋季大会におけるBPAの審査結果が報告され、評価上位の4名の学生にBPAを受賞者とするのが全会一致で承認された。また、今後BPAの審査体制や表彰内容等を継続して協議していくことを確認した。

3. 経営システム商標更新の件

経営システム誌担当理事より、「経営システム」の商標更新について説明がなされ、更新を全会一致で承認した。また、更新にかかる費用は国際文献社に割り振っていただくことを確認した。

4. 支部予算の件

支部担当理事より支部予算について、現在の実態に合わせて支部細則第8条にある固定分を5万から10万に、比例分を5%から4%に変更する説明がなされ、全会一致で承認した。また、細則変更となることから庶務担当理事と連携して細則変更を行うことが確認された。

5. 外国送金取引契約の件

財務担当理事の代理として会長より、外国送金取引契約に関する説明がなされ、日本経営工学会の実態に合わせて協議を行った結果、契約をしないことを全会一致で承認した。

6. 大会でのネットワーキング参加費の件

大会担当理事より、春季・秋季大会の大会費およびネットワーキング費に関する大会委員会での協議内容の報告がなされ、協議を行った結果、現在の形での参加費の増額は行わない、今後は大会参加費と懇親会費を分けて会費を集める、各金額は大会委員会で協議していただくという案を全会一致で確認した。今後、理事会案について大会委員会で継続協議を依頼することを確認した。

7. EBSCOデータベース収録の件

論文誌担当理事の代理として会長より、EBSCOデータベース収録について、日本経営工学会側から提出した質問に関する回答が報告され、問題ないことを確認し、EBSCOデータベースへ収録することを全会一致で承認した。

8. その他

庶務担当理事より、2024年度の国際文献社との学会業務委託契約書について説明がなされ、次回理事会までに更新について意見集約することが確認された。

報告事項

1. EM電子投稿の際のファンディング情報の入力

論文誌担当理事の代理として会長より、EM電子投稿の際のファンディング情報の入力に関して、着実に実施する旨の報告がなされた。

2. 他団体とのMOUの件

国際渉外担当理事より、ConComとの覚書の破棄、ならびに日本マテリアルフロー研究センターとの覚書を破棄について報告がなされた。また、今後はConCom側が必要に応じて協賛を都度JIMAに依頼することが確認された。

3. CIIE, KIIEとの交流の件

国際渉外担当理事より、今年度のCIIE, KIIEとの交流実績について報告がなされた。また、生産物流部門で3月に国際WSを開催予定であり、CIIEやKIIEなどから参加予定である旨の報告がなされた。また、次年度以降のCIIE, KIIEの交流をどのように継続するかは継続協議とすることを確認した。

4. FMESにおけるJABEE審査員の件

国際渉外担当理事より、日本経営工学会から早稲田大学名誉教授の吉本一穂先生にFMESにおけるJABEE審査員を務めていただくことの報告がなされた。

5. 退会の件

会員担当理事より、退会申請者の報告がなされた。

6. 2023年秋季大会決算報告の件

大会担当理事より、2023年秋季大会の決算報告がなされた。

7. 業務執行状況報告

開沼会長から台湾にてCIIEメンバーとのミーティングを開催した件、葛山副会長から、JIMA春季・秋季大会予稿集の電子化を検討している件の業務実行状況報告がなされた。

8. その他

なし

議 長 開沼 泰隆 印

議事録署名人 滝 聖子 印

議事録署名人 皆川 健多郎 印